

第7回「説漢語 通中国」中国語コンテスト実施報告

年末の恒例となった本協会主催、中国駐日大使館教育処・孔子学院総部後援による「説漢語 通中国」中国語コンテストが、12月10日（日）、東京都板橋区にある大東文化会館で開催されました。

本コンテストは、「中国語が大好き」という学生や社会人に中国語を通じて中国への理解を深めてもらおうと、2011年に始まったもので、日中国交正常化45周年に当たる今年は第7回目の開催となります。

午後12時30分、開会に先立ち、主催者側を代表して実行委員長である大東文化大学名誉教授の高橋弥守彦先生が挨拶し、続いて本会会長である日本大学の呉川教授が開会を宣言しました。その後、大東文化大学学長の門脇廣文先生、中国駐日大使館教育処の孫家寧氏、日本中国友好協会理事長の田中義教氏から来賓の辞を賜りました。

午後1時、はじめに大学生の部が行われ、「私と中国」をテーマに首都圏の8大学から参加した14名の学生がスピーチを行いました。

- 1 石塚琳太郎（国士舘大学政経学部）
- 2 今枝寛人（明治学院大学）
- 3 神野秀幸（慶應義塾大学文学部）
- 4 荻野朱加（明治学院大学）
- 5 門永ゆき絵（女子美術大学）
- 6 木村千夏（法政大学国際文化学部）
- 7 窪田佳弘（日本大学国際関係学部）
- 8 西嶋ゆい（中央大学）
- 9 西田友樹（慶應義塾大学経済学部）
- 10 西山泰生（学習院大学）
- 11 濱口紗瑛（中央大学）
- 12 本間菜津香（慶應義塾大学文学部）
- 13 吉田雄哉（中央大学）
- 14 吉本拓矢（日本大学国際関係学部）

続いて午後2時45分から社会人の部が行われ、公務員や会社員、育児中の主婦の方など、7名が日頃の学習成果を披露しました。

- 1 伊藤麻衣（IPAアカデミー関内）
- 2 木村洋司（会社員）
- 3 齋藤麻紀子（会社員・潤茶屋教室）
- 4 中野志穂（フリーランス）
- 5 牧野成正（公務員）
- 6 山室貴弘（YM語学教室）

7 吉田裕幸（YM語学教室）

また審査の時間を利用して、二胡の演奏や黄梅戯、京劇の歌唱、漢服での民族舞踊など中国文化を紹介する出し物が上演されました。

午後4時30分、授賞式が行われ、大学生の部では、高校時代の短期留学を通じて中国への偏見を払拭したという木村千夏さんが、正確な発音と流暢な表現によって第一位に選ばれたほか、次の5名の方が入賞しました。

第一位 木村千夏（法政大学国際文化学部）

第二位 西嶋ゆい（中央大学）

第三位 本間菜津香（慶應義塾大学文学部）

会長賞 神野秀幸（慶應義塾大学文学部）

特別賞 西山泰生（学習院大学）

社会人の部では、家庭看護師を務める山室貴弘さんが、医療関係への転職によって中国語を活かせるようになった経験を語って第一位に選ばれたほか、次の5名の方が入賞しました。

第一位 山室貴弘（YM語学教室）

第二位 齋藤麻紀子（会社員・潤茶屋教室）

第三位 伊藤麻衣（IPAアカデミー関内）

会長賞 吉田裕幸（YM語学教室）

特別賞 中野志穂（フリーランス）

この後、大学生の部の審査委員長である東洋大学の統三義教授、社会人の部の審査委員長である法政大学の鈴木靖教授による講評が行われました。

午後5時30分、本会事務局長である慶應義塾大学の段瑞聡教授が閉会を宣言し、今回のコンテストも無事終了しました。

前回にくらべて人数はやや減ったものの、参加者はそれぞれに中国への思いを流暢な中国語で語り、全体としてレベルの高いコンテストとなりました。

【報道記事】

東方新報：

<http://mp.weixin.qq.com/s/FgFnCFWz3DmSvBCHRroJ3w>

中日新報新聞社：

<http://office-wenlong.com/chunichi/?p=18607&from=groupmessage&isappinstalled=0>

客観日本：

http://www.keguan.jp/kgjp_jiaoliu/kgjp_jl_wenhua/pt20171214100724.html?from=timeline&isappinstalled=0